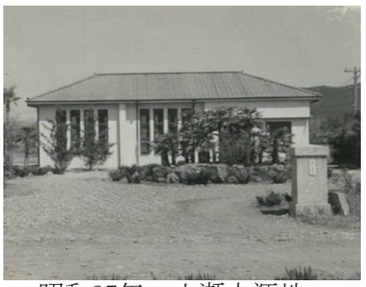
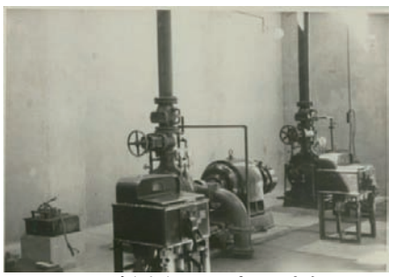
3. できごと

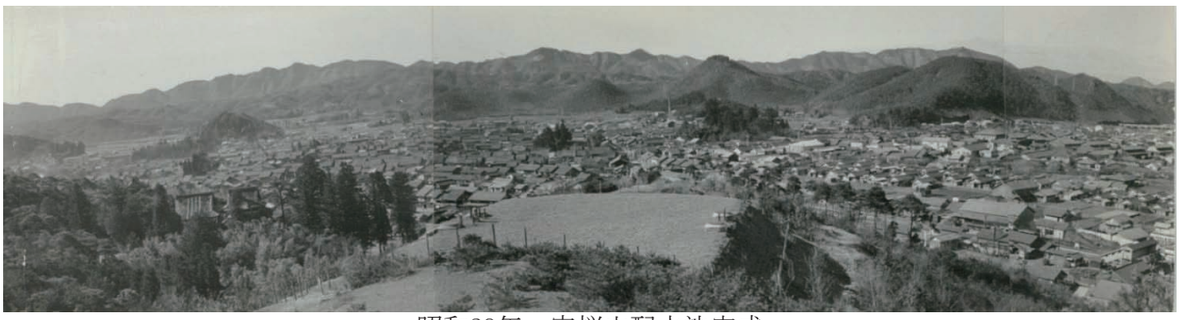


昭和27年　小瀬水源地

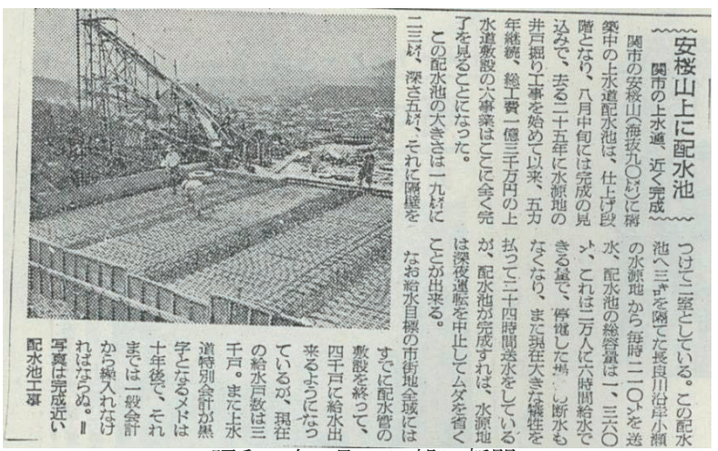


小瀬水源地ポンプ室

昭和34年　伊勢湾台風



昭和29年　安桜山配水池完成



安桜山上に配水池

関市の上水道、近く完成

関市の安桜山(海抜九〇㍍)に構築中の上水道配水池は、仕上げ段階となり、八月中旬には完成の見込みで、去る二十五年に水源地の井戸掘り工事を始めて以来、五カ年継続、総工費一億三千万円の上水道敷設の大事業はここに全く完了を見ることになった。

この配水池の大きさは一九㍍に二三㍍、深さ五㍍、それに隔壁をつけて三室としている。この配水池へ三㍍を隔てた長良川沿岸小瀬の水源地から毎時二二〇㍑を送水、配水池の総容量は一、三六〇㍑、これは二万人に六時間給水できる量で、停電した場合、断水もなくなり、また現在大きな犠牲を払って二十四時間送水をしているが、配水池が完成すれば、水源地は深夜運転を中止してムダを省くことが出来る。

なお給水目標の市街地全域にはすでに配水管の敷設を終って、四千戸に給水出来るようになっているが、現在の給水戸数は三千戸。また上水道特別会計が黒字となるメドは十年後で、それまでは一般会計から繰入れなければならぬ。

写真は完成近い配水池工事

昭和29年7月31日朝日新聞

昭和28年頃　安桜山配水池

昭和30年代　水道管配管工事

昭和54年　山田配水池配管工事